営繕工事における入札時積算数量書活用方式 運用マニュアル【長崎県版】

令和4年4月

長崎県土木部建築課・営繕課

はじめに

営繕工事における入札時積算数量書活用方式運用マニュアル(以下「本運用マニュアル」という。)は、長崎県土木部営繕課及び関係地方機関発注の営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施に関し、発注者及び受注者間における積算数量の確認方法、協議等について円滑な運用がなされるよう手引きとして整理したものである。

引用通達等

営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施について(令和4年3月17日付けR03-08060-03097号)

本運用マニュアルにおいて、下記の二重線による箱書きに本文を引用している。

- 営繕工事における入札時積算数量書活用方式に係る運用について(令和4年3月17日付けR03-08060-03148号)

本運用マニュアルにおいて、下記の実線による箱書きに本文を引用している。

1. 目的

1. 目的

入札時積算数量書活用方式は、営繕工事の請負契約締結後における積算数量に関する協議の円滑化に資するため、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、入札時積算数量害に基づき、積算数量に関する協議を行うこととする方式である。

本方式の実施の目的は、大きく以下の3点が挙げられる。

- 契約後に発注者の積算数量に疑義があった場合の受発注者間における協議を円滑に行うことができる。
- 協議の結果、必要に応じて数量変更を行うことで、適正な請負代金額となり、契約の適正化に資するとともに営繕工事の品質確保につながる。
- ・ 発注者の積算数量に関して、発注者が受注者からの協議に応じることを明確にすることで、入札参加者による発注者積算数量の活用が促進され、入札参加者の積算の一層の効率化に寄与する。

2. 用語の定義

2. 用語の定義

- (1) この要領において「数量基準」とは、長崎県公共建築工事積算基準(令和3年7月) 第5(3)に定める「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」をいう。
- (2) この要領において「積算数量」とは、工事費を算出するために必要となる数量について、数量基準に基づき発注者が算出した数量をいう。
- (3) この要領において「入札時積算数量書」とは、発注者が入札時において積算数量 として、長崎県公共建築工事積算基準 第4に定める「公共建築工事内訳書標準書 式」に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名 称、数量及び単位を取りまとめて示す書面(電磁的記録に記録されたものを含む。) をいう。
- (4) この要領において「工事費内訳書」とは、工事費内訳書取扱要領(最終改正:令和3年3月2日付け2建企第617号)に基づき、第1回の入札において入札参加者から提出される工事費内訳書をいう。

「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」は、予定価格のもととなる工事費の算定の基本となる数量に関し、その計測、計算、区分の方法を規定したものである。

なお、「入札時積算数量書別紙明細」の定義は、「8.入札時積算数量書別紙明細の公開等」の「(1)入札時積算数量書別紙明細について」による。

3. 対象工事

3. 対象工事

長崎県土木部営繕課及び関係地方機関が競争入札に付する営繕工事(解体工事を除く。)に適用する。

本方式は、一般競争入札及び指名競争入札に付する営繕工事に適用する。 なお、解体工事は、数量基準による数量の算出が困難な場合があるため適用外とする。

また、随意契約及び設計・施工一括発注方式のような設計を含む事業も手続き上、 発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が同数量書に基づく工事費内訳書を提 出する段階がないため適用外とする。

4. 対象工事である旨の明示等

- 4. 対象工事である旨の明示等
 - (1)本方式の対象工事である旨の明示は、次に掲げる契約方式ごとに、それぞれ次に掲げる書面(以下「入札説明書等」という。)への記載(電磁的記録を含む。)により行うものとする。
 - ① 一般競争入札の場合:入札公告及び入札説明書
 - ② 指名競争入札の場合:入札執行通知書及び入札説明書
 - (2)(1)の記載は、別記1の記載例によるものとする。

(別記1)入札説明書等における記載例

(別記1)入札説明書等における記載例

- 1. 入札時積算数量書活用方式の適用
 - ① 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。

なお、入札時積算数量書に記載された積算数量については、当該積算数量に基づく工事費内訳書の提出や契約締結後における工事の施工を求めるものではない。

② 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。

ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。

- ③ 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。
- ④ ①の協議(発注者が請求する場合も含む。)は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。

ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目(設計図書において施工条件が明示された項目を除く。)を除く。

⑤ ①の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

競争入札に付する営繕工事について、入札説明書等で入札時積算数量書活用方式の対象工事であることを明示する。

5. 入札時積算数量書活用方式の実施手続

- 5. 入札時積算数量書活用方式の実施手続
- (1)入札時積算数量書の取扱い

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料として、交付し公開するものとする。

入札時積算数量書に記載された積算数量については、入札時積算数量書に基づく工事費内訳書の作成や契約締結後における工事の施工を義務付けるものではないが、積 算数量に疑義が生じた場合における発注者と受注者との協議は、入札時積算数量書に 基づき行うものとする。

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料であって、設計図書ではないことから、入札時積算数量書にある数量どおりの施工(履行)を求めるための「契約数量」にはならない。よって入札時積算数量書にある数量の施工確認・検査は行わない。

また、入札参加者に入札時積算数量書の活用を義務づけるものではないため、入 札参加者が入札時積算数量書の積算数量と異なる数量を用いた工事費内訳書を提出 したとしても、その入札を無効とすることはない。

(2) 入札時積算数量書に対する質問及び回答

入札参加者は、入札時積算数量書に記載された内容について質問することができる。この場合における質問及び回答は、入札説明書等に対する質問として行うものとする。なお、受注者は、当該質問の有無にかかわらず、契約締結後に積算数量に疑義が生じた場合には、積算数量に関する協議を求めることができることに留意するものとする。

(別記1)入札説明書等における記載例

(別記1)入札説明書等における記載例

- 2. 入札説明書に対する質問
 - ① この入札説明書(入札時積算数量書を含む。)に対する質問がある場合においては、 次に掲げるところに従い、書面により提出するものとする。
 - ・提出期限:別途通知した調達案件概要の「入札説明書質問期限日時」による。
 - ・提出先 : 営繕課長(地方機関の場合は工事担当課長)
 - ・提出方法:電子入札システムにより「入札説明書に対する質問書(別紙①)」を提

出すること。また、質問者は質問書を提出する前に連絡し、提出後においても必ず、着信確認をすること。なお、電子入札システムによる提出

が困難な時は、質問者は事前に連絡を行い、書面で質問書を発注者に郵送で提出することができる。やむを得ない場合は、FAXも可とする。

・回答方法:電子入札システムにより回答する。(落札者は原本を受け取る。)

3. 工事費内訳書の提出

- ① 第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載された入札金額に対応した工事費内 訳書の提出を求める。
- ② 工事費内訳書の様式は自由であるが、記載内容は、少なくとも入札時積算数量書に 掲げる種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳(作成した場合)及び細目別内訳に相 当する項目に対応するものの数量、単位、単価及び金額を表示したもの(ただし、商 号又は名称並びに代表者氏名、住所、工事番号、工事場所及び工事名を記載するこ と。)で、記載内容に不備がないものでなければならない。

※(選択)総合評価落札方式の高度技術提案型以外の場合の記載事項

③ 提出された工事費内訳書に細目別内訳に相当する項目の添付がない場合は、その者の行った入札を無効とはしないが、添付されなかった細目別内訳に相当する項目について入札時積算数量書活用方式に基づく積算数量の協議はできない。

なお、種目別内訳、科目別内訳に相当する項目の添付がない場合は、その者の行った入札を無効とする。

④ 提出された工事費内訳書は、1.②の確認において用いる場合を除き、入札及び契約上の権利義務を生じるものではない。

※(選択)総合評価落札方式の高度技術提案型の場合の記載事項

③ 提出された工事費内訳書は、1. ②の確認において用いる場合を除き、入札及び契約上の権利義務を生じるものではない。

入札参加者は、入札手続き時に入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細に疑義が生じた場合には、質問受付期間中に質問することができる。発注者は、入札参加者から質問を受け付けた場合、確認の上回答する。

総合評価落札方式の高度技術提案型以外の場合は、提出された工事費内訳書に細目別内訳の添付がないことで、その者の行った入札を無効にすることはないが、添付がなかった細目別内訳の項目については、入札時積算数量書活用方式に基づく積算数量の協議はできない。

提出された工事費内訳書に種目別内訳、科目別内訳の添付がない場合は、その者の行った入札を無効とする。

総合評価落札方式の高度技術提案型の場合には、細目別内訳の添付された工事費 内訳書の提出が必要となっているので、記載事項を分けている。

入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細の位置づけは下表となるため、 その質問回答書も設計図書ではないことに留意するとともに、質問回答書も区別し て作成するものとする。

工事請負契約書第1条 [※] における設計図書	工事請負契約書第18 条の2における契約事 項
該当しない	該当する
該当しない	該当しない
	における設計図書 該当しない

※ 発注者及び受注者は、この契約書(頭書を含む。以下同じ。)に基づき、設計図書(別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう。以下同じ。)に従い、日本国の法令を遵守し、この契約(この契約書及び設計図書を内容とする工事の請負契約をいう。以下同じ。)を履行しなければならない。

(5) 積算数量に関する協議

① 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。

ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。

- ② 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る 積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認 できた場合にのみ行うことができるものとする。
- ③ 入札時積算数量書に記載された積算数量に関する協議(発注者が請求する場合を含む。)は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。

ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目(設計図書において施工条件が明示された項目を除く。)を除くものとする。

④ ③の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

受注者が積算数量に疑義が生じた場合の確認の請求は、協議を行う積算数量の部分に関する施工が終了するまでに行う。なお、受注者は、施工に先立ち、施工計画書の作成や材料調達のための発注の際に数量を算出・確認すると思われ、この段階

で疑義数量の有無が判明すると考えられるので、受注者に対して早めの確認の請求を行うように呼びかけることも必要である。

協議を求めるにあたって、契約書第18条の2第1項に基づく受注者からの確認の請求においては、当該積算数量に対して疑義を生じるに至った根拠資料を提出してもらう。

また、全ての数量が一致している必要はなく、当該疑義数量に関して数量が一致していれば協議が可能とする。

別添-1及び別添-2、別添-3のフロー及び様式例を参考に協議を行う。

6. 対象工事の契約書

- 4. 対象工事である旨の明示等
- (3)本方式を適用する工事においては、契約締結後において、入札時に発注者が示した 積算数量に疑義が生じたときは、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議 を行うこととなることを合意する。このため、工事請負契約書(以下単に「契約書」 という。)に別記2に掲げる事項を記載するものとする。

なお、積算数量に関する協議の結果、請負代金額を変更するときは、契約書第25 条に定めるところによるものとする。

(別記2) 契約書における記載例

(別記2)契約書における記載例

(入札時積算数量書に疑義が生じた場合における確認の請求等)

- 第18条の2 受注者は、入札時に発注者が示した入札時積算数量書(一式とされた細目(設計図書において施工条件が明示された項目を除く。)を除く。以下単に「入札時積算数量書」という。)に記載された積算数量に疑義が生じたときは、その旨を直ちに監督職員に通知し、その確認を請求することができる。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、確認を求めることができないものとする。
 - 2 前項の請求は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに 対応する受注者が入札時に提出した工事費内訳書における当該数量とが同一であ ると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。
 - 3 監督職員は、第1項の請求を受けたとき又は自ら入札時積算数量書に記載された 積算数量に誤謬又は脱漏を発見したときは、直ちに確認を行わなければならない。
 - 4 前項の確認の結果、入札時積算数量書の訂正の必要があると認められるときは、 発注者は、受注者と協議して、これを行わなければならない。
 - 5 前項の訂正が行われた場合において、発注者は、請負代金額の変更の必要があると認められるときは、第25条に定めるところにより、該当変更を行うものとする。 この場合における第25条第1項本文の規定による協議は、訂正された入札時積算

数量書に記載された積算数量に基づき行うものとする。

入札時積算数量書の扱いについては、契約書に契約事項として、その位置付け を規定しており、入札時積算数量書の数量は、工事請負書第18条の2に基づく 確認請求、協議、請負代金額の変更を行う場合の基となる。

7. 入札時積算数量書の公開項目等

- (1) 各工種における数量公開項目については、別添-4~別添-6「数量公開項目 一覧」の「数量公開項目」の「数量書」を標準とする。
- (2)入札時積算数量書に添付する入札時積算数量書説明書(表紙)は別添-7を参考とする。

8. 入札時積算数量書別紙明細の公開等

- 2. 入札時積算数量書別紙明細の公開等
- (1)入札時積算数量書別紙明細について

「入札時積算数量書別紙明細」とは、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目のうち、必要に応じて別途作成される当該細目の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面(電磁的記録に記録されたものを含む)。また、入札時積算数量書において、数量を一式としている共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等について、必要に応じて別途作成される各費用の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す共通仮設費明細書、現場管理費明細書及び一般管理費等明細書を含むものとする。ただし、数量基準において数量算出の方法が規定されていないものは除くことができる。

(2)入札時積算数量書別紙明細の公開

「入札時積算数量書別紙明細」は、全て公開するものとする。なお、原則として見 積りを行うために必要な図面及び仕様書の交付に併せて公開するものとする。

(3)入札時積算数量書別紙明細の取扱い

「入札時積算数量書別紙明細」は、入札参加者の適切かつ迅速な見積りに資するための参考資料であり、契約書第1条にいう設計図書及び18条の2にいう入札時積算数量書ではない。

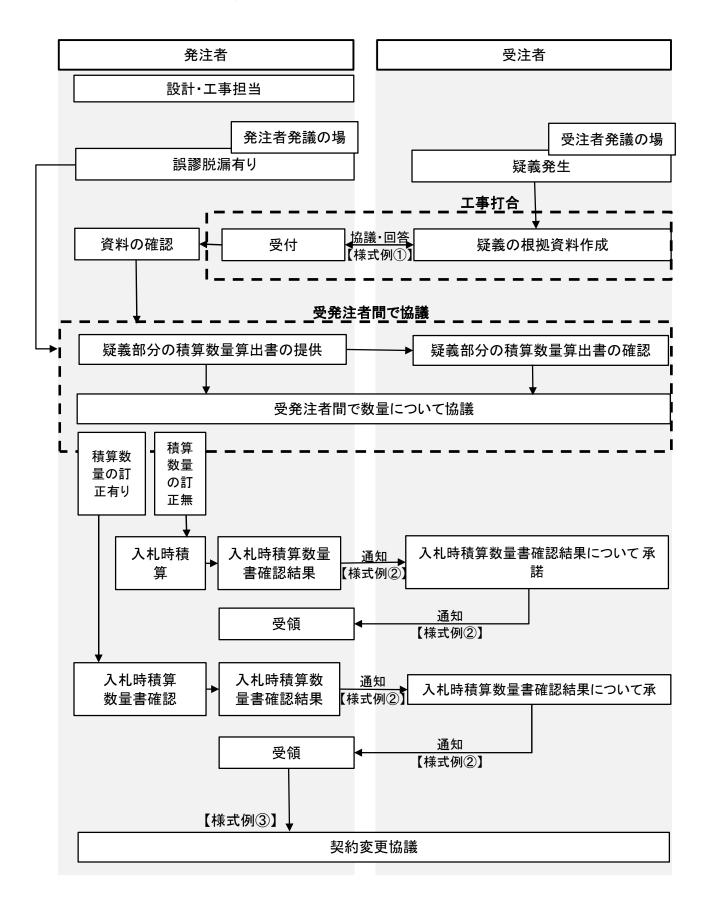
(1)数量基準において数量算出の方法が規定されていないもので「入札時積算数量書別紙明細」から除くことができるとしているものは、具体的に下記のものとする。

- A) 計画数量(任意仮設。ただし、参考図等により提示された場合は公開対象と なる。)
- B) 計画数量(計画図等の違いにより数量が異なるもの)
- C) 製造業者及び専門工事業者等により数量が異なるもの)
- D) 他の細目の数量により算定されるもの(スクラップ控除など)
- E) 労務費の類(施工費、接続費、搬入・裾付費など)
- F) 他の細目の金額で算出するもの(機械設備工事のスリーブ、形鋼振れ止め支持など)
- (2) 各工種における数量公開項目については、別添-4~別添-6「数量公開項目一 覧」の「数量公開項目」の「別紙明細」を標準とする。
- (3) 工事費内訳書の提出において、入札時積算数量書別紙明細に対応した工事費内訳 書の提出は義務としていない。
- (4)入札時積算数量書別紙明細に添付する入札時積算数量書別紙明細説明書は別添一 7を参考とする。
- 9. 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算
 - 1. 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算
 - (1)入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算は、長崎県公共建築工事積算基準 第 8 (設計変更における工事費)の規定に準じるものとする。
 - (2)入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算における共通費の算定は、長崎県公共 建築工事共通費積算基準(平成29年2月) 3(7)、4(7)及び5(4)の規定に準 じるものとする。
 - (3)入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算に用いる単価及び価格は、公共建築工事標準単価積算基準(平成19年2月15日付け国営計第145号)第1編5(設計変更時の取り扱い)の規定に準じるものとする。
 - (4)入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算に用いる数量は、入札時積算数量書の 訂正の対象となった積算数量及び当該積算数量に関連する項目の、訂正後の積算数 量における訂正分の数量とする。

入札時積算数量書の訂正は、設計変更ではないが、その工事費の積算は、設計変更における工事費の積算と同様に行うものとする。

(別添-1) 【参考】

入札時積算数量書活用方式に係る協議のフロー



(別添一2) 契約書第18条の2第1項及び第3項関係(様式例)

様式例 ①-1

営繕工事__受注者用:本庁発注①

		J	L 事	打	合	せ	簿	整理番号	受	_	00
発酵事項 □その他 () 工事 名 (内容) 別紙のとおり入札時積算数量書の積算数量に疑義が生じたので、別紙1、2及び根拠資料を添付して協議します。 協議します。 の見込み (直接工事費にて算定) 添付図 業、その他添付図書 上記について □承諾 □受理・確認 しました。 型 ・減 の見込み (直接工事費にて算定) 塩 社 ・減 の見込み (直接工事費にて算定) 上記について □承諾 □受理・確認 しました。 上記について □承諾 □受理・確認 しました。	3	発議者	□ 発注者	✓ 5	受注者		発議年月日				
□ 天の他 (₹%	: 詳重百	□協議	□承諾願	□通知	ロまたは提出	H.				
工事名 (内容) 別紙のとおり入札時積算数量書の積算数量に疑義が生じたので、別紙1、2及び根拠資料を添付して協議します。 「後日通知 概算金額 約 万円 の見込み (直接工事費にで算定) 深が付図 葉、その他添付図書 上記について □承諾 □受理・確認 しました。 「指示します。 □その他 者 □後日通知 概算金額 約 「万円 増・・減 の見込み (直接工事費にて算定) 年月日:	H		□その他	()	
(内容) 別紙のとおり入札時積算数量書の積算数量に疑義が生じたので、別紙1、2及び根拠資料を添付して協議します。 一後日通知 概算金額 約	I	事番号			受注	者名					
別紙のとおり入札時積算数量書の積算数量に疑義が生じたので、別紙1、2及び根拠資料を添付して 協議します。 「一後日通知 概算金額 約 万円 の見込み (直接工事費にて算定) 添付図 葉、その他添付図書 上記について □承諾 □受理・確認 しました。 「指示します。 ロその他 を ロその他 を ロぞの他 を では、	I	事名									
概算金額 約 万円 の見込み (直接工事費にて算定) 添付図 葉、その他添付図書 上記について □承諾 □受理・確認 しました。 型 一その他 機算金額 約 (直接工事費にて算定) 万円 増・減の見込み (直接工事費にて算定) 中 上記について □承諾 □受理・確認 しました。		別紙の		積算数量書の利	責算数量	に疑義が	i生じたので、別紙 1	1、2及び根故	心資料を 流	がけして	
 発 立その他 対 担 ・ 直接工事費にて算定) 上記について □承諾 □受理・確認 しました。 		概算金額	額約			の見込	み(直接工事費にて	〔算定〕			
上記について 山東祐 山支埋・傩部 しょした。	理	発注	後日通知 概算金額	□指示しま [*] □その他	t . (・ 減 の見込み	月日:			
注 者 年月日: 営 繕総 括 総 括 調整班 予 算 契 約 担 当 総 括 主 任 現 場主		受注		□その他			年				

営	繕	総	括	総	括	調	整班	予	算	契	約
		補	佐	補	佐						
課	長	(事	務)	(技	術)	係	長	担	当	担	当

-		1	
担 当	総 拮	5 主 任	
			監督員
班 長	監督員	員 監督員	

現	場	主	任
		(監	理)
代理	人组	技術	旨者

工事名: 〇〇〇 工事

入札時積算数量書協議一覧

<u>人札</u>	時積算数量書協議一覧		Γ	
NO	内	容	回答	協議対象としない理由
1	・鉄筋数量に疑義がある。		協議対象とする。協議対象としない。	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

工事名: ○○○ 工事

入札時積算数量書協議数量

八礼	守碩昇釵重調	計協譲						
頁	科目	中科目	細目	摘要	当	初		数量
尺	14 🖂	T14 E			数量	単位	数量	単位
1								

※疑義に係る根拠資料は別途提出すること。

(別添一3) 契約書第18条の2第4項関係(様式例)

様式例 ②-1

営繕工事__発注者用:本庁発注①

		I.	事	打	合	せ	簿	整理番号	発	-	00
2	発議者	•	☑ 発注者		受注者		発議年月日				
発	議事工	頁	□指示□その他	□協議	□ 通知	 または提b	Ħ)	
I	事番号	롸			受注	者名					
I	事	Ż			•	•					
(内	容)										
	~ 1	一日	順界级重書(こおける別紙	3 の積昇4	双重にク	ついて確認をしたので	で通知します。			
	l後日i	重知									
	概算金添付日	金額		万円 その他添付図		の見込	み(直接工事費にて	算定)			
処 理 •	発 注 者 —	□後	記について 日通知 概算金額 (直接工事	□指示しま□その他	□受理・す。 万円	確認増	しました。 ・ 減 の見込み 年	月日:			
回答	受注者	Ŀ	記について	□承諾□その他	□受理・	確認	しました。				
								月日:			

	課	長	補 (事程		補 (技	佐 術)	係	長	担	当	担	弄
--	---	---	----------	--	------	---------	---	---	---	---	---	---

担	当	総	括	主	任	
						監督員
班	長	監	督員	監	督員	

現 場 主 任 (監理) 代理人 技術者

様式例 2-2

	工事名: (000 工事
--	--------	--------

入札時積算数量書確認結果

寸惧昇剱里冒	5唯心 布米								
		約 11日	協西	៕	初	確認数量			
17 11	中作日	神田	1000	数量	単位	数量	単位		
_	_			_	_	_			
	科目	科目 中科目			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		│ _{- 利 日} │ _{- 由利 日} │		

変更契約予定: 第	
-----------	--

変	更理由書
	入札時積算数量の変更
	工事請負契約書第18条の2第4項に基づく協議の結果、数量に差違が確認され、 請負代金額変更の必要が生じたため。

数量公開項目一覧(建築工事(新営))

- ※1 入札時積算数量書の数量公開項目※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 〇 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目 一 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

Ø ₩	出仕	数量公	·開項目	タサ	単位	数量公	開項目	Ø ₩	単位	数量公	開項目
名称	単位	数量書※1	別紙明細※2	- 名称	単位	数量書 ^{※1}	別紙明細※2	名称	単位	数量書 ^{※1}	別紙明細※2
直接仮設				先付けタイル用型枠	m 2	0		壁花こう岩張り	m 2	0	
遣方	1式		0	円形打放し型枠	m	0		壁花こう岩役物	m	0	
墨出し	1式		0	型枠運搬	m 2	0		壁大理石張り	m 2	0	
養生	1式		0	耐震スリット	m	0		壁大理石役物	m	0	
整理清掃後片付け	1式		0	目地棒	m /· =r	0		開口部枠大理石	m, か所	<u> </u>	
地足場	1式		0	スリーブ	か所	0		ライニング甲板花こう岩	m	<u> </u>	
外部足場 内部躯体足場	1式 1式		0	(外部仕上) 打放し面補修	m 2	0		膳板大理石 開口部枠花こう岩	m, か所	0	
内部仕上足場	1式		ŏ	型枠	m 2	ŏ		平ボーダー花こう岩	m	ŏ	
災害防止	1式		ŏ	型枠運搬	m 2	ŏ		段ボーダー花こう岩	m	Ö	
仮設材運搬	1式		Ö	(内部仕上)				くつずり花こう岩	m	Ö	
墜落制止用器具	1式		Ö	打放し面補修	m 2	0		タイル			
				型枠	m 2	0		(外部)			
土工	_			型枠運搬	m 2	0		床タイル張り	m 2	0	
すきとり	1式			鉄骨				床役物タイル張り	m	0	
根切り 床付け	1式		0	(本体鉄骨)				階段床タイル張り	m 2	0	
	<u>1式</u> 本	0	0	切板鋼板 形鋼	t	0		壁タイル張り 壁役物タイル張り	m 2	<u> </u>	
埋戻し	1式		0	角形鋼管	t	Ö		タイル型枠先付け	m m2	$\frac{\circ}{\circ}$	
盛土	1式		ŏ	平鋼	t	ŏ		型枠先付け役物タイル張り	m	ŏ	
構内敷きならし	1式		Ŏ	丸鋼	t	Ŏ		(内部)			
山留め	1式		Ö	鉄骨スクラップ控除	1式	_		床タイル張り	m 2	0	
排水	1式		0	工場加工組立	t	0		床役物タイル張り	m	0	
乗入れ構台	1式		0	工場錆止め塗装	m 2, t	0		階段床タイル張り	m 2	0	
土工機械運搬	1式			溶融亜鉛めっき	t	0	-	壁タイル張り	m 2	<u> </u>	_
				鉄骨運搬	t	0	-	壁役物タイル張り	m	0	
				現場建方	t t	0	1	木工 (部.65型[************************************			
(地業)				高力ボルト類 高力ボルト類締付け	t 本	0	+	(部位別[材工共]) 床組畳下地	m 2	0	_
砂利地業	m 3	0		現場溶接	— 本 m	0			m 2	$\frac{\circ}{\circ}$	
捨コンクリート地業	m 3	$\frac{\circ}{\circ}$		現場錆止め塗装	m 2	Ö			m 2	$\frac{\circ}{\circ}$	
床下防湿層敷き	m 2			(付帯鉄骨等)				上がりがまち	m	Ö	
砂敷き	m 2	Ŏ		鉄骨階段	か所	0		土台	m	Ö	
地盤の載荷試験	1式	_		カーテンウォール取付け 1 次ファスプ		0		頭つなぎ	m	0	
(既製コンクリート杭地業)				スリーブ	か所	0		敷居受け材	m	0	
既製コンクリート杭	本	O		アンカーボルト	本	0		間仕切軸組	m 2	<u> </u>	
施工費	1式			溶接部試験	か所	0		胴縁組	m 2	<u> </u>	
杭頭処理	本	0		デッキプレート等	m 2	0		化粧柱	本	<u> </u>	
杭頭補強	本	0		デッキ受け金物	か所	0		化粧半柱 敷居	本	<u> </u>	
					m m	0		かもい	m m	$\frac{\circ}{\circ}$	
(場所打ちコンクリート杭地業)				柱底均しモルタル	か所	ŏ		中がもい	m	ŏ	
普通コンクリート	m 3	0		スタッドボルト	本	Ö		窓枠	m, か所	Ö	
構造体強度補正	1式	_*		仮設金物	1式	_		窓額縁	m	Ö	
異形鉄筋	t	0		鉄骨足場	1式		0	畳寄せ	m	Ö	
鋼板	t	Ö		(耐火被覆)				幅木	m	Ö	
鋼材類スクラップ控除	1式	_		耐火被覆	m 2, m	0		付けがもい	m	0	
施工費	1式	_		既製コンクリート				廻り縁	m	0	
杭頭処理	m 3	0		(外部)				押入れ	か所	<u> </u>	
杭の載荷試験	本	0		ALCパネル	m 2	0		窓敷居	m	<u> </u>	
				押出成形セメント板	m 2	0		窓がもい	m 4) =r	<u> </u>	
鉄筋				押出成形セメント板役物 既製コンクリート板	m m 2	0		出入り口枠 集成材 (柱など)	m, か所 本	0	
(躯体)					m Z	0		無成物(性など) (部材別)	平		
異形鉄筋	t	0		コンクリートブロック	m 2	0		下地材	m 3	0	
鉄筋スクラップ控除	1式			コンクリートブロック化粧目地加		ŏ		造作材	m 3	ŏ	
鉄筋加工組立	t	0		ALCパネル	m 2	Ö		集成材	m 3	Ö	
スパイラル筋	t	0		押出成形セメント板	m 2	0		板材	m 3	0	
ガス圧接	か所	0		押出成形セメント板役物	m	0		合板	m 2	0	
特殊な鉄筋継手	か所	0		開口部補強	か所	0		施工費	1式		
帯筋溶接	か所	<u> </u>		Itt av	_		1	防腐・防蟻・防虫処理	m 2	0	1
鉄筋運搬 梁貫通孔補強	t か所, t	<u> </u>		防水 (外部)				屋根及びとい (外部)			
深負週れ補強 溶接金網敷き	л\рл, t m 2	0		アスファルト防水	m 2	0	1	(クト部) 長尺金属板葺き	m 2	0	
地中梁主筋受台	1式	*		合成高分子系ルーフィングシート		0		・ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	m 2		
(外部仕上)	. 24	•		塗膜防水	m 2	0		金属屋根役物	m, か所	$\frac{\circ}{\circ}$	
異形鉄筋	t	0		ケイ酸質系塗布防水	m 2	Ö		ルーフドレン	か所	Ö	
溶接金網敷き	m 2	Ö		伸縮調整目地	m	0		とい	m	Ö	
(内部仕上)				成形緩衝材	m	0		鋼管製とい防露巻き	m	Ö	
異形鉄筋	t	0		防水入隅処理	m	0		とい掃除口	か所	0	
溶接金網敷き	m 2	0		シーリング	m	0		とい受石	か所	0	
コンクリート				防水立上がり保護	m 2 , m	0		(内部)			
(躯体)				防水層押え金物	m	0	1	とい	m	<u> </u>	1
普通コンクリート コンクリート打設手間	m 3	<u> </u>		(内部) アスファルト防水	75. 0	0	<u> </u>	鋼管製とい防露巻き	m か所	<u> </u>	
ポンプ圧送	<u>1式</u> 1式			アスフアルト カバ 合成高分子系ルーフィングシート	m 2 防水 m 2	0	+	とい掃除口	איא		+
打継ぎ処理	m				m 2	0	1	 (外部)			
止水板	m	$\frac{\circ}{\circ}$		シーリング	m	Ö	†	マンホールふた	か所	0	
構造体強度補正	1式			石				排水溝ふた	m	Ö	
コンクリート足場	1式		0	(外部)				笠木	m	0	
(外部仕上)				床花こう岩張り	m 2	0		笠木コーナー	か所	Ö	
無筋コンクリート	m 3	0		階段花こう岩張り	m	0		天井金属成形板張り	m 2	Ö	
(内部仕上)		-		壁花こう岩張り	m 2	0		天井廻り縁	m	0	
無筋コンクリート	m 3	0		壁花こう岩役物	m	0	_	軽量鉄骨天井下地	m 2	0	
型枠				笠木花こう岩	m	0		軽量鉄骨天井下地振止め補強		<u> </u>	<u> </u>
(躯体)				(内部)		_	-	軽量鉄骨天井下地開口部補強		<u> </u>	1
普通合板型枠 打放し合板型枠	m 2 m 2	<u> </u>		床花こう岩張り 床ボーダー花こう岩	m 2	0	+	壁アルミルーバー 吊り金物	m 2 か所	0	
対 放し音板型件		0			m	0	1	丸環	か所	0	
	111 4	<u> </u>	<u>I</u>	個小人生石	m		I	プレルネ	ነን ነገ		<u> </u>

数量公開項目一覧(建築工事(新営))

	名称	単位	数量公 数量書 ^{※1}	開項目 別紙明細※2		名称	単位	数量公 数量書 ^{※ 1}	開項目		名称	単位	数量公 数量書 ^{※1}	〉開項目 別紙明細 ^{※2}
	懸垂幕受け金物	か所	<u> </u>	別紙明細	(ガラ	ラス)		<u> </u>	別紙明袖		 移動間仕切	か所	数重音 〇	別紙明細
	ラス張り	m 2	0		3	型板ガラス	m 2	0			アコーデオンドア	か所	Ö	
	<u>タラップ[足かけ]</u> タラップ[梯子型]	か所	0			網入型板ガラス フロート板ガラス	m 2 m 2	0			カーテンボックス カーテンレール	m	0	
	<u>ダブツノL梯ナ空」</u> 手すり	m m	00			プロート板カラス 網入磨き板ガラス	m 2	0			<u> </u>	m m	0	
	旗竿受金物	か所	0		1	合わせガラス	m 2	0			シャワーユニット	か所	0	
	煙突天板	か所	00			復層ガラス	m 2	0			造付け家具	か所	0	
(内·	煙突カバープレート	か所	0			強化ガラス 熱線反射ガラス	m 2 m 2	0			<u>カウンター</u> 防煙垂壁	か所 m	0	
	マンホールふた	か所	0			熱線吸収板ガラス	m 2	ŏ			初 <u>/在至至</u> 材処理	1		
	床点検口	か所	0			強化ガラスドア	か所	0			(搬)			
	排水溝ふた トラフふた	m m	00		7	ガラス合せシーリング 映像調整	m m 2	0			建設発生土運搬 発生材積込み	m 3	0	
	くつずり	m	00			ストリング 大阪 日本	m 2	$\frac{\circ}{\circ}$			<u> </u>	m 3, t	0	
	軽量鉄骨壁下地	m 2	0		カー	テンウォール				(奴	2分)			
	軽量鉄骨壁下地開口部補強	か所	0			マルカーテンウォール)					建設発生土処分	m 3	0	<u> </u>
	下地ラス張り 壁付手すり	m 2	00			^{建具付メタルカーテンウォール} メタルカーテンウォール	か所 か所	<u> </u>			発生材処分	m 3, t	0	
	コーナービード	m m	00			アダルカー	1式			囲障	ŧ			
	天井金属成形板張り	m 2	0		(P (ンカーテンウォール)					直接仮設	1式		0
	天井廻り縁	m	0			PCカーテンウォール	か所	0			メッシュフェンス	m	0	1
	軽量鉄骨天井下地 軽量鉄骨下がり壁下地	m2 m	00		,	運搬、取付け	1式				鋼製フェンス 植え込み土留め	m m	0	-
	軽量鉄骨天井下地振止め補強	m 2	Ö		塗装						<u> </u>	か所	ŏ	
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	0		(外音	(引					門扉	か所	Ö	
	タラップ[足かけ] ジョイナー	か所	00			D P	m 2				根切り	<u>1式</u> 1式		0
	ジョイナー 浴室天井水切とい	m m	00		(内音	S O P	m 2	0			埋戻し 建設発生土運搬	<u>1式</u> m3	0	
	天井廻り縁	m	0		;	SOP	m 2	0			建設発生土処分	m 3	0	
	下がり壁見切り縁	m	0			E P	m 2 , m	0		構内	舗装			
	天井点検口 サッシ、壁取合い金物	か所 m	00			E P — G N A D	m 2 m 2	0			<u>直接仮設</u> すき取り、積込み	<u>1式</u> 1式		0
	便所手すり	m か所	00			D P	m 2	0			<u> </u>	m 2	0	
左官	[-			UC	m 2	Ŏ			インターロッキングブロック舗装	m 2	Ö	
(外					\prod						コンクリート舗装	m 2	0	
	床コンクリート直均し仕上げ 床モルタル塗り	m 2 m 2	0		内外	<u></u>					路面表示用塗料 縁石	m, か所 m	0	-
	立上りモルタル塗り	m 2	0		(外音	(引					土工機械運搬	1式	<u> </u>	<u> </u>
	床防水モルタル塗り	m 2	0			土間下断熱材敷き	m 2	0			舗装機械運搬	1式	_	
	排水溝モルタル塗り	m	00			天井繊維強化セメント板張り	m 2	<u> </u>			建設発生土運搬	m 3	0	ļ
	階段モルタル塗り 外壁モルタル塗り	m 2 m 2	00		(内部	天井ロックウール化粧吸音板張り (K)	m 2	0			建設発生土処分	m 3	0	
	薄付け仕上塗材	m 2	Ö			床ビニル床タイル張り	m 2	0		屋か	·排水			
	厚付け仕上塗材	m 2	0			床ゴム床タイル張り	m 2	0			排水管	m	0	
	複層仕上塗材 笠木モルタル塗り	m 2 m	00			床ビニル床シート張り タイルカーペット張り	m 2 m 2	0			<u>排水桝</u> L字側溝	か所 m	0	
	笠木こて仕上げ	m	00		-	カーペット敷き	m 2	$\frac{\circ}{\circ}$			U字側溝	m	0	
	水切りモルタル塗り	m	0		1	合成樹脂塗床	m 2	0			根切り	1式		0
	建具周囲防水モルタル充填	m	0			末フローリング張り 思わさ	m 2	<u> </u>			埋戻し	1式		0
	マスチック塗材塗り	m 2	0			<u> </u>	枚 m	0			建設発生土運搬 建設発生土処分	m 3	0	
(内·	部)					壁せっこうボード張り	m 2	Ö			<u> </u>	11110		
		m 2	0		Į.	壁繊維強化セメント板張り	m 2	0		植栽				
	床モルタル塗り セルフレベリング材塗り	m 2 m 2	00			壁紙張り 壁グラスウール吸音板張り	m 2 m 2	0			低木 中低木	株本	0	
	階段下地モルタル塗り	m 2	00			壁合成樹脂発泡材打込み	m 2	$\frac{\circ}{\circ}$			<u>中心不</u> 高木	本	0	
	階段モルタル塗り	m 2	0		Ī	耐火間仕切壁	m 2	0			芝張り	m 2	Ŏ	
	ピット防水モルタル塗り	m 2	00				m 2	0			地被類	株, m 2	•	
	幅木モルタル塗り 壁モルタル塗り	m m 2	00			天井せっこうボード張り 天井化粧せっこうボード張り	m 2	00			植栽基盤整備 客土	m 2 m 3	0	
	薄付け仕上塗材	m 2	Ö			天井不燃積層せっこうボード張り		Ö			百工 植込費	株, 本		
	厚付け仕上塗材	m 2	0			天井ロックウール化粧吸音板張り		0			支柱	本	0	
	軽量骨材仕上塗材 柱型モルタル塗り	m 2 m 2	0			天井繊維強化セメント板張り シュテム王共		0			ツリーサークル	か所 1式	0	1
	<u>柱型モルタル塗り</u> 梁型モルタル塗り	m 2 m 2	0			シス テム 天井 天井吹付け硬質ウレタンフォーム	m 2 m 2	0			植栽機械運搬	1工	_	+
	モルタル役物	m	0			スラブ下合成樹脂発泡材打込み		Ö			.緑化			
	建具周囲モルタル充填	m	0								屋上緑化システム	m 2	0	
建具	<u>キャスタブル耐火物</u>	m 2	0] = «, L	及びその他					<u>植込み用土</u> 低木	<u>m 3</u> 株	0	-
	・ ルミニウム製建具)		0		(外音	(引					中低木	本	0	
	AW	か所	0		1	煙突用成形ライニング材	m	0			芝張り	m 2	0	
	A G	か所	0			くつふきマット	か所	0			地被類	株, m 2 株, 本		-
	AD 運搬、取付け	か所 1式	0		<u>」</u> (内音	屋上金属製手すり (B)	m	0			<u>植込費</u> 支柱	本	0	+
	製建具)					フリーアクセスフロア	m 2	0			屋上緑化軽量システム	m 2	Ö	
	SD	か所	0		N. C	案内板	か所	0		11. 1-				
_	SG 運搬、取付け	か所 1式	0			<u>室名札</u> ピクトグラフ	か所か所	00			i仮設 揚重機械器具	1式	_*	+
(鈿	建版、取りけ 製軽量建具)	1 工				ログトグラフ 階数表示板	か所	0			<u> </u>	m	0	1
	LD	か所	0		117	非常錠表示板	か所	0			交通誘導警備員	人	Ŏ	
	運搬、取付け	1式	_			誘導標識 最中根表板	か所	0			その他調査費、試験費	か所	0	
(ス	テンレス製建具) SSD	か所	0			屋内掲示板 黒板	か所か所	00			<u>必要に応じ積上げるもの</u>	1	0	1
	SSW	か所	00		ž	流し台	台	0		※ 図	面特記されている項目は、	数量公	開とする。	
	運搬、取付け	1式				コンロ台	台	0					- •	
	製建具) W D	か所				吊戸棚 水切棚	台	<u> </u>						
		か所	0				<u>台</u> m, か所	0						
	紙障子	か所			3	洗面カウンター	か所	0						
(自	動ドア開閉装置)				4	鏡	か所	0						
	自動ドア開閉装置	か所	0		2	実験台 書架	か所	0						
(ン	ャッタ <i>ー</i>) SS	か所	0			音笨 踺箱	か所	00						
	LS	か所	0		[階段滑り止め	m	0						
	運搬、取付け	1式	_		-	カーテン	か所, m 2	0						
			İ	İ.	1 1	ブラインド	か所, m 2	0						
	ーバーヘッドドア)	かぶ	0		14	姶杏室笙作業	かだ							
(オ・	ーハーヘッドドア) OHD 運搬、取付け	か所 1 式	0 –		1	検査室等作業台 木製棚 可動間仕切	か所か所	0						

数量公開項目一覧(建築工事(改修))

- ※1 入札時積算数量書の数量公開項目※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

			粉畳の	·開項目				粉畳の	 :開項目				粉畳か	開項目
	名称	単位	数量五 数量書 ^{※1}	別紙明細 ^{※2}		名称	単位	数量五 数量書 ^{※1}	別紙明細**2		名称	単位	数量者 ^{※1}	別紙明細**2
直接	接仮設		<u> </u>	שייי ניכי אנייי נינל	(改	修 ステンレス製建具)		<u> </u>	711 小区 571 小山	塗装さ			<u> </u>	איי ניכי אניי נינל
	墨出し	1式		0		SSD	か所	0			外部塗装)			
	養生 整理清掃後片付け	1式 1式		0		SSW 運搬、取付け	<u>か所</u> 1式	0		(沙修	SOP 内部塗装)	m 2 , m	0	
	外部足場	1式		Ö		修木製建具)	- 1			(4)	SOP	m 2 , m	0	
	内部足場	1式		0		WD	か所	00			EP	m 2, m	00	
	仮設間仕切り 災害防止	1式 1式		0		ふすま 紙張り障子	か所か所	00			EP-G FE	m 2, m	0	
	<u>仮設材運搬</u>	1式		Ö		修 自動ドア開閉装置)	73 - 171				DP	m 2, m	Ö	
	墜落制止用器具	1式		0		自動ドア開閉装置	か所	0			UC	m 2, m	0	
R± →	 <改修				(改·	<u>修 シャッター)</u> SS	か所	0		而t 雪 /	 躯体)改修			
	去外部防水)					LS	か所	0		(撤去				
	防水保護コンクリート撤去	m 3	0			運搬、取付け	1式			(212)	鉄筋コンクリート撤去	m 3	0	
	防水立上り部保護撤去	m 2	0			<u>修 オーバーヘッドドア)</u> OHD	か所	0			コンクリートブロック類撤去		0	
	防水層撤去 シーリング撤去	m 2 m	00			運搬、取付け	1式	0			コンクリートカッター入れ	m	0	
	手すり撤去	m	0		(改·	修 ガラス)				(改修	鉄筋)			
	笠木撤去	m	00			型板ガラス	m 2	00			異形鉄筋	t	0	
	ルーフドレン撤去 とい撤去	か所 m	00			網入型板ガラス フロート板ガラス	m 2 m 2	00			鉄筋スクラップ控除 鉄筋加工組立	1式	- 0	
(撤	去 内部防水)	- 111				網入磨き板ガラス	m 2	ŏ			スパイラル筋	t	Ö	
	防水保護コンクリート撤去	m 3	0			複層ガラス	m 2	0			ガス圧接	か所	0	
	防水層撤去	m 2	0			合わせガラス 熱線吸収板ガラス	m 2 m 2	00			特殊な鉄筋継手 帯筋溶接	か所	0	
(25	 修 外部防水)					<u> </u>	m 2 m 2	00			市肋浴接 鉄筋運搬	かけ t	0	
	既存下地補修	m 2	0			熱線反射ガラス	m 2	0			溶接金網	m 2	0	
	アスファルト防水	m 2	0			ガラス合わせシーリング	m	0		/=1	あと施工アンカー	本	0	
	合成高分子系ルーフィングシート防水 塗膜防水	m 2 m 2	00			映像調整 飛散防止フィルム張り	m 2 m 2	00		(改修	コンクリート) 普通コンクリート	m 3	0	
		m 2 m	00		(改	<u> 飛煎防圧フィルム張り</u> 修 その他)	mZ	0			音通コングリート コンクリート打設手間	m 3	0	
	伸縮調整目地	m	0			SOP	m 2	0			構造体強度補正	1式	_	
	防水入隅処理	m	0			建具周囲シーリング	m	0			ポンプ圧送	1式	1 0	
	シーリング 防水立上り部保護	m m 2	00			<u>建具周囲防水モルタル充填</u> 建具周囲モルタル充填	m m	0			グラウト材注入 壁既存打継面目あらし	m 3 m 2	00	
	防水屋押え金物	m Z m	0			た六 月四てルブル兀県	in)				m 2	00	
	無筋コンクリート	m 3	0			改修				(改修	型枠)			
	床コンクリート面直均し仕上げ	m 2	00		(撤		_				普通合板型枠	m 2	0	
	溶接金網敷き ルーフドレン	<u>m 2</u> か所	00			床モルタル撤去 床タイル撤去	m 2 m 2	00			打放し合板型枠 型枠運搬	m 2 m 2	00	
	手すり	m	Ö			ビニル床タイル撤去	m 2	Ö			打放し面補修	m 2	0	
	笠木	m	0			ビニル床シート撤去	m 2	0			グラウト材注入用型枠	m	0	
(3h	とい	m	0			タイルカーペット撤去	m 2	0		/コ ト l 々	耐震スリット	m	0	
	修 内部防水) 既存下地補修	m 2	0			<u>カーペット撤去</u> フリーアクセスフロア撤去	m 2 m 2	00		(以1多	鉄骨) 切板鋼板	t	0	
	アスファルト防水	m 2	00			ビニル幅木撤去	m	00			形鋼	t	00	
	合成高分子系ルーフィングシート防水		0			壁ボード撤去	m 2	0			鉄骨スクラップ控除	1式		
	塗膜防水 防水入隅処理	m 2 m	00			軽量鉄骨壁下地撤去 壁紙撤去	m 2 m 2	00			工場加工組立 工場錆止め塗装	t m2, t	0	
	シーリング	m	0				m 3	0			溶融亜鉛めっき	t t		
	無筋コンクリート	m 3	0			天井合板ボード撤去	m 2	Ö			鉄骨運搬	t	0	
	床コンクリート面直均し仕上げ キコト/な	m 2	0			軽量鉄骨天井下地撤去	m 2				現場建方	t t,本	00	
(撤	達改修 夫)					可動間仕切撤去 トイレブース撤去	m 2 m	00			高力ボルト類 高力ボルト類締付	本	0	
	壁タイル撤去	m 2	0			<u> </u>	か所	00			溶接部試験	か所	00	
	壁モルタル撤去	m 2	0		/=/	ブラインドボックス撤去	m			/=1_1-1-	耐火被覆	m 2	0	
	役物モルタル撤去 既存塗膜等の除去	m m 2	00			修 床) 床下地補修	m 2	0		(改修	その他) コンクリート切断		0	
	カッター入れ	m Z m	0			床見切縁	m Z	0			シーリング	m m	00	
	シーリング撤去	m	Ö			床ビニル床タイル張り	m 2	0			撤去部補修	m	O	
(3h	Mrs \					床ビニル床シート張り	m 2	00		理技				
(改	<u>修)</u> 施工数量調査	m 2	0			タイルカーペット張り カーペット敷き	m 2 m 2	00		境 現 原 原 係 依 撤 去	记慮改修)			
	外壁清掃	m 2	0			合成樹脂塗床	m 2	0		, JIA 2	アスベスト除去	1式		0
	ひび割れ部改修	w er	00			床フローリング張り	m 2	00			アスベスト含有成形板除去	m 2	0	
	欠損部改修 浮き部改修	か所 か所	00			畳敷き 床タイル張り	枚 m 2	00		(沙修	<u> </u> 屋上緑化)			
	下地調整	m 2	0			床モルタル塗り	m 2	00			屋上緑化システム	m 2	0	
	仕上塗材塗り	m 2	00		(改	修幅木・壁)		•			植込み用土	m 3	00	
	壁タイル張り 壁モルタル塗り	m 2 m 2	00			ビニル幅木 壁下地補修	m m 2	00			低木 中低木	株 本	0	
	登せルダル塗り 役物モルタル塗り	m ∠ m	00			壁タイル張り	m 2	00			芝張り	m 2	00	
	シーリング	m	Ö			壁モルタル塗り	m 2	0			地被類	株, m 2	0	
Z=1 F	1.14.100					軽量鉄骨壁下地	m 2	00			植込費 支柱	株, 本	00	
建り(撤	見改修 去)					軽量鉄骨壁下地開口部補強 壁せっこうボード張り	<u>か所</u> m 2	00			<u>文</u> 柱 屋上緑化軽量システム	本 m 2	0	
	アルミニウム製建具撤去	か所	0			壁繊維強化セメント板張り	m 2	0						<u> </u>
	鋼製建具撤去	か所	0			壁紙張り	m 2	0			才処理			
	鋼製軽量建具撤去 ステンレス製建具撤去	か所 か所	00		(改	<u>修 天井)</u> 天井せっこうボード張り	m 2	0		(運	_{骰)} │発生材積込	m3, t	0	
	ステンレム製建具撤去 木製建具撤去	<u>か所</u> か所	00			大井せつこうホート張り 天井不燃積層せっこうボード張り		00			<u> </u>	m3, t	0	
	シャッター撤去	か所	0			天井ロックウール化粧吸音板張り	m 2	0		(処分)))	
	カッター入れ	m	00			天井繊維強化セメント板張り		00			発生材処分	m 3, t	0	
-	<u>シーリング撤去</u> ガラス撤去	m m 2	00			軽量鉄骨天井下地 軽量鉄骨下がり壁下地	m 2 m	00		共通位	<u> </u> 			
	、ノハJHA A	111 4				軽量鉄骨天井振止め補強	m 2	00		八四	^{χ設} │揚重機械器具	1式	_*	
(改	修 アルミニウム製建具)					軽量鉄骨天井下地開口部補強		0			仮囲い	m	0	
	AW	か所	00			天井廻り縁	m	00			交通誘導警備員	人	00	
	A G A D	<u>か所</u> か所	00			下がり壁見切り縁 天井点検口	m か所	0	1		その他調査費、試験費 アスベスト粉塵濃度測定	か所点	0	1
	運搬、取付け	1式)		(改·	修 その他)	1/1				必要に応じ積上げるもの	W//	0	
	修 鋼製建具)					フリーアクセスフロア	m 2	0						
	SD	か所 か所	00			トイレブース 洗面カウンター	m か所	00		※図i	面特記されている項目は、数量	量公開	とする。	
	SG 運搬、取付け	<u>か所</u> 1式	0			<u>洗面カワンター</u> 室名札	か所	0						
	修鋼製軽量建具)					ブラインド	か所	0		1				
	LD	か所	0			ブラインドボックス	か所	0						
	運搬、取付け	1式	_	<u>I</u>		鏡	か所	0	L					

数量公開項目一覧(電気設備工事)

- ※1 入札時積算数量書の数量公開項目※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

- 数量公開項目凡例 〇 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

_			*L = 1	88+T D				*	99+T D	1			*	88-F D
	名称	単位		開項目	4	名称	単位	数量公		4	名称	単位		開項目
11.14			数量書 ^{※1}	別紙明細*2				数量書 ^{※1}	別紙明細※2				数量書※1	別紙明細**2
共通	工事	1-		_	電熱		-	_		構内	情報通信網設備			
	電線 ケーブル	<u>1式</u> 1式		0		制御盤 開閉器箱	面個	0			機器収納架 幹線用スイッチ	台台	00	
	バスダクト	m,か所	0			温度センサ	個	ŏ			ルータ	占	Ö	
	ライティングダクト	1式		0		降雪センサ	個	Ŏ			メディアコンバータ	台	ŏ	
	電線管	1式		Ö		水分センサ	個	Ö			ファイヤーウォール	台	Ô	
	金属線ぴ	1式		0		発熱線等	1式	_			支線用スイッチ	台	0	
	金属ダクト・トラフ	1式		0		機器間ケーブルエ事	1式				フロア用スイッチ	台	0	
	ケーブルラック	1式 1式		0	-F-/D	=# =□ /#				-	無線アクセスポイント	台畑	0	
	<u>ワイヤプロテクタ</u> ボックス類	1式		0	苗体	護設備 突針	基	0			光成端箱 ネットワーク管理装置	個 台	0	
	支持材	1式	_			試験用接地端子箱	個	ŏ			電源装置	岩	ŏ	
	防火区画貫通処理等	1式		0		受雷部(導線)	1式	Ŭ	0		ソフトウェア	1式	Ĭ	
	接地工事	1式		0		引下げ導線	1式		0		情報用アウトレット	1式		0
	塗装工事	1式		0		接続金物	1式		0		二重床用情報用アウトレット	1式		0
	基礎 土工事	1式 1式		0		保護管	1式		0					
	上上寺	11		0	四亦	電設備						-		
	搬入費	1式	_		又友	高圧引込盤	面	0		構内	交換設備			
	搬出費	1式	_			高圧受電盤	面	Ŏ		1171 2	交換装置	台	0	
	施工費	1式	_			高圧き電盤	面	0			局線中継台	台	0	
	据付費	1式	-			コンデンサ盤	面	0			本配線盤	面	0	
\sqsubseteq	試験調整費	1式	_			低圧配電盤	面	0			電源装置	台	0	
<u> </u>	諸経費	1式		-		<u>絶縁監視装置</u>	面	Ŏ		1	局線表示盤	面	Ŏ	
<u> </u>	立会検査	1式		!	-	変圧器	台	0		├	料金課金装置	台	0	1
 	運搬費 直接仮設	1式 1式	-	0	1	高圧進相コンデンサ 直列リアクトル	台台	0		├	一般電話機 多機能電話機	台台	0	
-	はつり工事	1式		\vdash		接地端子箱	個	0		!	多版形电品版	台	0	
	取外し再取付け	1式		0		コメイングリリ イロ	凹)		 	端子盤	面	0	1
	撤去	1式		ŏ	電力	貯蔵設備					接地端子箱	面	ŏ	
	発生材積込	m3	0	1		雷頂					端子接続	1式	_	
	元工物识处	t	0			整流装置	台	0			電話用アウトレット	1式		0
	発生材運搬	m3	0			蓄電池収納盤	面	0			二重床用電話用アウトレット	1式		0
	九工市建版	t				蓄電池	1式		0					
-	発生材処分	m3 t	0		***	[-				
	仮設備	1式		0	义加	UPS装置	台	0		信報	表示設備			
	墜落制止用器具	1式		ŏ		入出力分岐盤	量	Ö			チサイン			
	土石 中7年7月間 ス					バイパス盤	面	Ŏ		177	情報表示盤	面	0	
						蓄電池収納盤	面	Ö			操作制御装置	台	0	
						蓄電池	1式		0		端子盤	面	0	
											端子接続	1式	_	
電灯					電力	7平準化用蓄電					配線器具	1式		0
电火	「幹線 「引込み計器箱	面	0			電力平準化用蓄電装置 蓄電池収納盤	一台	0						
	プログアロ 前件相	Щ				蓄電池	1式	0	0					
						田屯心	120			出退	表示			
電灯	「分岐				発電	設備					出退表示盤	面	0	
	LED照明器具	個	0		自家	ア発電(原動機)					制御装置	台	0	
	蛍光灯	個	0			発電装置	台	0			発信器	個	0	
	HID灯	個	<u> </u>			発電機盤	面	0			端子盤	面	0	
—	非常用照明 禁道化	個	0	 	-	補機盤	画	00		1	端子接続	1式		0
-	誘導灯 分電盤	面面	0	 	-	<u>始動装置</u> 主燃料槽	基	0		1	配線器具	1式		0
<u></u>	開閉器箱	個	0	t		燃料小出槽	基	0		†				
	照明制御盤	面	Ö	1	†	乾燥砂	m³	Ö		1				
	照明制御装置(センサ)	個	ŏ		L	給油ボックス	台	0		時亥	表示			<u> </u>
	配線器具	1式		0		消音器	台	0			親時計	台	0	
\sqsubseteq	設備プレート	1式		0		燃料ポンプ	台	0			アナログ子時計	個	0	
<u> </u>		\vdash		!	-	給気ダクト工事	1式			├	デジタル子時計	個	0	1
٦٠.	わいた公は			 	1	換気ダクト工事 排気ダクト工事	1式 1式	_		├	電波受信アンテナ 端子盤	個面	0	
\vdash	セント分岐 OA盤	面	0	t		排スタント工事 燃料配管工事	1式			!	<u>场于器</u> 端子接続	1式		
-	開閉器箱	個	- 0	I		排気配管工事	1式			 	配線器具	1式		0
	配線器具	1式		0	†	機器間ケーブル工事	1式	-		1	THE TANK HE AN	. 24		
	二重床用配線器具	1式		Ö		チェーンブロック	1式	_						
										Ĺ.,				
- F	5n./#	$oxed{\Box}$			燃料	電池発電	<u> </u>	_		映像	・音響設備	<i> </i>	_	
	設備	\vdash		 	-	燃料電池発電装置	台	0		1-	AV機器収納架 AV操作卓	슆	0	ļ
判り]幹線 引込み計器箱	面	0	 	→ RE	上 光発電	\vdash		1	1	AV操作早 プロジェクタ	台台	0	ł
	コルシップロイ 有体不甘	畑	J	t	八四	太陽電池	1式	_		!	スクリーン	台	0	
				t		架台	1式	_		t	電動昇降装置	占	ŏ	
動力	7分岐			1		パワーコンディショナ	台	0		i –	書画カメラ	台	ŏ	
	制御盤	面	0			表示装置	台	Ö			カラーモニタ	台	0	
	警報盤	面	0			データ収集装置	台	0			配線接続盤	面	0	
	開閉器箱	個	0	<u> </u>		接続箱	1式	-			マイクロホン	個	0	
i	電動機等接続	1式		_		変換器箱	1式	_		<u> </u>	集合形スピーカ	個	00	1
	配線器具	1式		0	-	計測機器 機器間ケーブルエ事	1式	_	0	1-	天井形スピーカ	個	0	1
					 		1式		 	 	ワイヤレスアンテナ カットリレー盤	固面	0	1
														1
雷等	自動車用充雷設備				届 +	1発雷								
電気	自動車用充電設備 電気自動車用充電装置	面	0		風力	 発電 風力発電装置	基	0				面	Ö	0
電気	自動車用充電設備 電気自動車用充電装置 配線器具	面 1式	0	0	風力	」発電 風力発電装置 制御装置	基台	0			端子盤 配線器具 端子接続			0
電気	電気自動車用充電装置		0	0	風力	風力発電装置					端子盤 配線器具	面 1式	0	0

数量公開項目一覧(電気設備工事)

_			数量公	即項日				数量公	即項日	1		I	物量の	開項目
	名称	単位	数量書※1	別紙明細※2	ł	名称	単位	数量公	別紙明細※2		名称	単位	数量者※1	別紙明細※2
拡声	設備		奴里告	別紙明細	rt an	·入退室管理設備		叙重告"	別批明細		配電線路	1	叙 重告	別紙明細
7)//)	一般・非常業務放送架	台	0		防犯					電力	引込み	1		+
	リモコンマイク	個	Ö			警報制御装置	台	0			高圧引込用負荷開閉器	台	0	
	スピーカ	個	0			操作装置	台	0			開閉器箱	個	0	
	ラジオ用アンテナ	個	<u> </u>			カードリーダ	台	0			マンホール	基	0	
-	アッテネータ 端子盤	固面	0			マグネットセンサ 赤外線センサ	個個	0		-	ハンドホール 電柱	基本	0	
	端子接続	1式				パッシブセンサ	個	Ö			<u></u> 装柱材	1式	_	
	2111 1 1女小儿	120				画像センサ	個	ŏ			支線	1式	_	+
						ガラスセンサ	個	Ŏ			メッセンジャワイヤ	1式	_	
						カード	枚	0			保護管	1式		0
	支援設備					端子盤	面	0		<u> </u>	地中線埋設標識	1式		_
台户	誘導	4				端子接続	1式	_		-	防水鋳鉄管	1式		0
	制御装置 検出装置	台台	0		λ :Ε	室管理				外火	<u>I</u> Т			
	スピーカ	個	Ö		八足	制御装置	台	0		71.7	LED照明器具	灯	0	
	端子盤	面	Ö			端末装置	苔	Ŏ			HID灯	灯	Ŏ	
	端子接続	1式	_			鍵管理装置	台	0			ハンドホール	基	0	
	配線器具	1式		0		電気錠制御盤	面	0			配線器具	1式		0
L.	k. 1.					セキュリティーゲート	台	0			保護管	1式		0
イン	ターホン		_			ゲート制御装置 記録状帯	台	0	1	!	地中線埋設標識	1式	_	
\vdash	<u>テレビインターホン</u> 外部受付用インターホン	台台	<u> </u>	-	\vdash	記録装置 バイオメトリックス照合装置	台台	0		1		+		
	電源装置	個	0			カードリーダ	台	0		!		 		
\vdash	端子盤	面	- 0			カード	枚	ŏ		構内	通信線路	1		
	端子接続	1式				端子盤	面	ŏ			引込み	1		
	配線器具	1式		0		端子接続	1式	_			マンホール	基	0	
											ハンドホール	基	0	
トイ	ノ等呼出				.1. "	+n +n =n. /++				<u> </u>	電柱	本	0	
	呼出表示器	台	0		火災	報知設備					保安器	1式		0
_	端子盤 呼出表示灯	面 1式	0	0	日動)火災報知 受信機		0		1—	装柱材 支線	1式 1式	_	
	呼出・復帰ボタン	1式		Ö		副受信機	面面	Ö			メッセンジャワイヤ	1式		
	端子接続	1式				中継器盤	置	ŏ			保護管	1式		0
	7111 1 15000	124				熱感知器	個	ŏ			地中線埋設標識	1式	_	Ŭ
						煙感知器	個	Ö			防水鋳鉄管	1式		0
						炎感知器	個	0						
						複合式感知器	個	0		L				
テレ	ご共同受信設備	40				回路試験器	個	0		通信		/	_	
	テレビアンテナ	組	<u> </u>			機器収容箱	個	Ŏ			屋外カメラ	台	Ŏ	
-	<i>パラボラアンテナ</i> アンテナマスト	組基	0			端子盤 発信機	1式	0	0		屋外時計 屋外スピーカ	台台	0	
	増幅器	個	 			警報ベル	1式		Ö		ハンドホール	基	Ö	
	混合(分波)器	個	ŏ			表示灯	1式		ŏ		取付ポール	本	ŏ	+
	分岐器	個	ŏ			移報器	1式		ŏ		保護管	1式		0
	分配器	個	Ö			端子接続	1式	-			地中線埋設標識	1式	_	
	機器収容箱	個	0											
	直列ユニット	1式		0	自動	閉鎖								
	テレビ端子	1式		0		連動制御盤	直	0						
						自動閉鎖装置	個個	0		アレ	ビ電波障害防除設備 【ヘッドエンド	台	0	
						煙感知器 端子盤	面	Ö			テレビアンテナ	組	Ö	
監視	カメラ設備					電子ブザー	1式		0		アンテナマスト	基	ŏ	+
	監視カメラ装置架	台	0			連動機器等接続	1式	_	Ū		ブレーカボックス	個	Ŏ	
	モニタ装置	台	Ō			端子接続	1式	_			電源供給器	個	Ō	
	録画装置	台	0								電源挿入器	個	0	
	カメラ操作器	台	<u> </u>		非常	警報	lm.			<u> </u>	電柱	本	O O	
⊢	カメラ	台	<u> </u>			操作装置	個	0		├	増幅器	個	0	├
-	端子盤 端子接続	1式	<u> </u>	-	\vdash	複合装置 端子盤	固面	0		1	保安器 混合(分波)器	個個	0	
	一川」 1女小儿	114				非常ベル	1式		0	 	分岐器	個	Ö	
						表示灯	1式		ŏ	1	分配器	個	ŏ	<u> </u>
						起動装置	1式		Ŏ		機器収容箱	個	0	
駐車	場管制設備					端子接続	1式	_			マンホール	基	0	
	<u>管制盤</u>	面	0		1*-	プロ 1。 .1. /// 物 +ロ				<u> </u>	ハンドホール	基	0	
	ループコイル式検知器	個	0		ガス	漏れ火災警報			.	<u> </u>	装柱材	1式	_	├
-	光線式検知器	組			-	ガス漏れ受信機 ガス漏れ副受信機	直	0		1—	支線 メッセンジャワイヤ	1式 1式		
-	信号灯 警報灯	台台	<u> </u>			ガス漏れ副気信機がある。	個	0		 	保護管	1式		0
	<u>言報</u> 別 発券機	台	- 0	1	\vdash	ガス漏れ検知器	個	Ö	-	 	地中線埋設標識	1式	_	
	カーゲート	台	ŏ			端子盤	置	Ö		1	防水鋳鉄管	1式		0
	カードリーダ	台	ŏ			ガス漏れ表示灯	1式		0					
	端子盤	面	0			端子接続	1式							
	端子接続	1式	-							L				
<u> </u>		<u> </u>			4	56-48-61-61-61-14		ļ		共通		- 1 L WL 9	 	T1.7+00
<u> </u>		1		-	甲央	監視制御設備	=		1	!	※共通費の積み上げについて	くば数i	≣の明示され"	にいるものの
-		\vdash				<u>警報盤</u> 監視操作装置	面 台	0		├	み公開とする。			
-		\vdash				<u> 監視探作装直</u> グラフィックパネル	台	0		 	1			
-						信号処理装置	台	Ö		 	1			
				l		電源装置	岩	ŏ	i	1	1			
						記録装置	台	Ö]			
						伝送装置親局	台	0]			
		. 7		i	1 1	伝送装置子局	台	0		1	İ			
		-												
						ソフトウェア 機器間ケーブルエ事	1式 1式	_						

数量公開項目一覧(機械設備工事)

※1 入札時積算数量書の数量公開項目※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

- 数量公開項目凡例 〇 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

			粉早ハ	:開項目					数量公	門市口			1	粉号小	:開項目
名	称	単位			1	名	称	単位				名 称	単位		
ノ亡会へ			数量書※1	別紙明細**2	-	加小紫		1 -	数量書※1	別紙明細**2		工沙田	40	数量書※1	別紙明細**2
<庁舎> 空気調和設備-根	幽哭記 儘					架台類 形鋼振れ	止め支持	<u>1式</u> 1式				手洗器 掃除流し	組組	0	
(熱源機器) :)	基	0			防火区画	貫通処理	1式	_			鏡	枚	ŏ	+
(ポンプ類		台	Ö			スリーブ		1式	_			化粧棚	個	Ŏ	
(タンク類		基	0			デッキプ	レート開口切断	1式	_			水石けん入れ	個	0	
オイルタン		基	0			あと施工		1式	_			大便器ユニット	組	0	
オイルタン		1式	0		-	配管分岐はつり補	・闭基	<u>1式</u> 1式				小便器ユニット	組	0	
ユニット形		基台	0		-	はフり無	118	11				洗面器ユニット 壁掛形汚物流しユニット	組組	0	
ファンコイ		台	ŏ		空台	新闻和設備	総合調整					浴室ユニット	組	ŏ	
パッケージ	形空気調和機	台	ŏ			総合調整		1式	_			71 2 2 2 7 1	791	Ŭ	
マルチパッ	<u>形空気調和機</u> ケージ形空気調	台	0								給水	〈設備			
和機)		換気	記録備-機	器設備					受水タンク	基	0	
	ケージ形空気調	1式	_			遠心送風		台	0			高置タンク	基	0	
和機付属品		台	0		-	月首ホッ	クス付送風機	台	00			揚水ポンプ	台	0	
パネル形工	アフィルター アフィルター予					全熱交換	ユニット予備品	<u>台</u> 1式	0			給水管 仕切弁	m 個	0	
備品	, , , , , ,	1式	_			圧力扇		台	0			バタフライ弁	個	ŏ	
電気集じん	器	台	0				エアフィルター	台	Ö			逆止弁	個	Ö	
煙道		1式	_				形エアフィルター	台	0			水栓	個	0	
ばい煙濃度		組	0			電気集じ		台	0			定水位調整弁	組	0	
油面制御装	直	組	0		1	搬入・据	付費	1式	_			ボールタップ	個	0	\vdash
遠隔油量指	水計	組	0		\vdash	機器用基	啶	1式	-			電極棒	組	0	
電気配管配保温	47K	<u>1式</u> 1式		0	換车	L ā設備−ダ′	クト設備				H	量水器 弁装置	組	0	
塗装		1式		Ö	大火	長方形ダ		m²	0		H	<u> 开表国</u> フレキシブルジョイント	個	Ö	
文字標識等		1式	_		t	スパイラ	ルダクト	m	ŏ			防振継手	個	ŏ	1
搬入・据付	費	1式	_			鋼板製ダ	クト	m ²	0			保温	1式		0
機器用基礎		1式	_			吹出口		個	0			塗装	1式		0
架台類		1式	_		<u> </u>	吸込口	H	個	Ó			文字標識等	1式		
取外し再取機器用学用		1式		1	 	風量調節		個	00			搬入・据付費	1式		├
機器固定用直接仮設	テンカー	1式 1式	_	0	\vdash	防火ダン	ダンパー	個個	0			機器用基礎架台類	1式		
直接以政		111					ダンパー	個	Ö			形鋼振れ止め支持	1式		-
空気調和設備-2	ダクト設備					逆流防止		個	ŏ			スリーブ	1式	_	
長方形ダク		m ²	0			ベントキ		個	ŏ			デッキプレート開口切断	1式	_	
スパイラル		m	0			排気フー	7,	個	0			あと施工アンカー	1式	_	
鋼板製ダク		m ²	0			グリス除		個	0						
シーリング	ディフューザー	個	0			風量測定		個	0		給力	《設備-仮設工事			
線状吹出口		個	0			たわみ継		1式	_	_		小型給水ポンプユニット	台	0	
	w k	個台	0		-	チャンバ 制気ロボ		<u>1式</u> 1式		0		<u>給水管</u> 仕切弁	m 個	0	
変風量ユニ	ット	台	0			保温	ツンへ規	1式		0		保温	1式		0
風量調節ダ	ンパー	個	ŏ			塗装		1式		ŏ		塗装	1式		ŏ
防火ダンパ	<u>-</u>	個	Ŏ			防火区画	貫通処理	1式	_	Ŭ		搬入·据付費	1式	_	
防火防煙ダ	ンパー	個	0			スリーブ		1式	_			機器用基礎	1式	_	
ピストンダ	ンパー	個	0			あと施工	アンカー	1式	_		L				
逆流防止ダ		個	0		10.0	=n ++ 4/\	A =m ±h				排力	(設備			
ベントキャ	ッフ	個個	0		換支	記備−総1		1式				汚物用水中ポンプ	台	0	
温度計 風量測定口		個	00			総合調整	其	11	_			汚水用水中ポンプ 雑排水用水中ポンプ	台台	0	
たわみ継手		1式			排也	_ 要設備−機箱	器設備					グリース阻集器	個	ŏ	
消音エルボ		1式	_		321 72	排煙機	HIL DV IVI	台	0			オイル阻集器	個	ŏ	
チャンバー		1式		0		搬入・据	付費	1式	_			汚水管	m	0	
制気ロボッ	クス類	1式		0		機器用基	礎	1式	_			雑排水管	m	0	
保温		1式		00	Late 7-	E=0./#+ 4*	5 1 =n./#					通気管	m	0	
塗装	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1式		0		要設備-ダ		,			-	<u>仕切弁</u>	個	0	├
<u>防火区画貫</u> スリーブ	迪 処理	1式 1式			\vdash	長方形ダ 円形ダク	γ γ	m² m	00			逆止弁 満水試験継手	個個	0	\vdash
あと施工ア	ンカー	1式		 	 	鋼板製ダ		m m ²	00		Н	床上掃除口	個	0	\vdash
ダクト分岐	・閉塞	1式	_			排煙口		個	00			排水金物	個	ŏ	
清掃・洗浄		1式	_			給気口		個	0			通気金具	個	Ō	
						防火ダン		個	0			保温	1式		0
空気調和設備一	配管設備		_		<u> </u>	チャンバ	一類	1式		O O		塗装	1式		0
冷温水管		m	0	-	┢	保温		1式		0	Н	搬入・据付費	1式		
冷却水管 蒸気管		m m	0	1	H	塗装 架台類		<u>1式</u> 1式)	H	架台類 形鋼振れ止め支持	1式	 	
油管		m	0		l –	防火区面	貫通処理	1式				スリーブ	1式		
補給水管		m	ŏ	i	t	スリーブ		1式	_			デッキプレート開口切断	1式	_	
ドレン管		m	Ö	<u> </u>		あと施工	アンカー	1式	ı			あと施工アンカー	1式	-	
仕切弁		個	0												
バタフライ	弁	個	00		排炮	型設備−総1	台調整					設備		_	oxdot
逆止弁		個	0		<u> </u>	総合調整	質	1式	_			給湯ボイラー	基	0	\vdash
Y形ストレートラップ装		個組	0		白手	】 助制御設備						温水循環ポンプ 貯湯タンク	台 基	0	
弁装置	<u> </u>	組組	0		日男	加利姆設備 自動制御	機器	1式	_			貯湯ダング 給湯用膨張・補給水タンク	基基	0	\vdash
伸縮管継手		個	Ö	 	 	中央監視	制御装置	1式	_		Н	貯湯式電気温水器	台	Ö	\vdash
防振継手		個	ŏ	İ		自動制御		1式	_			煙道	1式		
温度計		個	0			計装工事		1式	ı			給湯管	m	0	
圧力計		組	0				アリング費	1式	-			仕切弁	個	0	
瞬間流量計		個	0		<u> </u>	調整費		1式	_			逆止弁	個	0	
空調用トラ		個	0	1	 	諸経費		1式	_			水栓	個	0	+
間接排水口 冷媒管		個 1式	0	0	待升	┃ ヒ器具設備						伸縮管継手 フレキシブルジョイント	個個	0	\vdash
合成樹脂製	支持受	1式			ᄪ	大便器	,	組	0		H	防振継手	個	Ö	
保温		1式		0		小便器		組	ŏ		П	保温	1式		0
塗装		1式		Ŏ		洗面器		組	Ö			塗装	1式		Ŏ

数量公開項目一覧(機械設備工事)

数量公開項目一覧(昇降機設備工事)

		M 11	数量の	開項目			W 44	粉号ハ	開項目			1	粉号ハ	開項目
名	称	単位 ※1		別紙明細※2	1	名 称	単位 ※1	数量書※1			名 称	単位		別紙明細※2
搬入・据付費		1式	数量書※1	別紙明細 ~ ~		圧力計	個	数重書 ── `	別紙明細**2	∠ F	宇舎>		数量書※1	別紙明細^^
機器用基礎		1式	_			標識板	1式	_			」 <u>ョン</u> ノベーター設備−1号機			
架台類		1式				スリーブ	1式	_			主要機器、かご	1式	_	
形鋼振れ止めす	支持	1式			<u> </u>	デッキプレート開口切断	1式	_	0		その他部材	1式	_	
スリーブ デッキプレート	V 間口切断	<u>1式</u> 1式				塗装 あと施工アンカー	1式	_	0		共通部材 三方枠	<u>1式</u> か所	0	
あと施工アンカ		1式	_			めてルニアンガ	1 24				幕板	か所	ŏ	
						弓機器設備					乗場の敷居	か所	0	
消火設備-屋内消火		-	0			流し	台	0			乗場の戸	か所	<u> </u>	
消火ポンプユニ 消火用充水タン		基	0	-		作業台 戸棚	台台	0	-		乗場ボタン インジケータ	か所 か所	0	-
屋内消火栓箱	, ,	組	ŏ			棚	台	ŏ			電気配管配線	1式	_	
消火管		m	0			電気レンジ	台	0			消耗品雑材料	1式	_	
仕切弁		個	0		<u> </u>	ガステーブルレンジ	台	O O			労務費	1式		
逆止弁 テスト弁		個個	00	-		電気テーブルレンジ 揚げ物器(フライヤ)	台台	0	-		運搬費 諸経費	1式		-
フレキシブルシ	ジョイント	個	ŏ			炊飯器	岩	ŏ			直接仮設	1式		0
ボールタップ		個	0			焼物器	台	0						
電極棒塗装		組	0	0		煮炊釜 食器洗浄機	台台	0			レベーター設備−エレベーター エレベーター監視盤		0	
搬入・据付費		<u>1式</u> 1式	_			及硫元序版 冷蔵庫及び冷凍庫	台	Ö		-	電気配管配線	1式		
機器用基礎		1式	_			搬入・据付費	1式				消耗品雑材料	1式	_	
架台類		1式	-			試験調整費	1式	_			労務費	1式	_	
形鋼振れ止める	5持	1式			क -	人利用乳件					運搬費	1式		
スリーブ デッキプレート	ト 開口切断	<u>1式</u> 1式	_	 		K利用設備 ┃機器・材料費	1式	_	 	\vdash	諸経費	1式	- -	
あと施工アンカ		1式				労務費	1式	-		小花	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -			
Mr. 1. =p 444	. ##-					運搬費	1式	_			主要機器、かご	1式	_	
消火設備-連結送水		組	_	-	-	試運転調整費	1式		-	1	その他部材	1式	_ O	-
放水用器具格線 放水口格納箱	门村苗	組組	00		H	諸経費	1式	-		\vdash	<u>三方枠</u> 敷板または膳板	<u>か所</u> 台	0	
送水口		個	0		撤去	5工事					敷居	台	0	
放水口		個	0		Г	機器類撤去	1式	_			出し入れ口戸	台	0	
送水管 仕切弁		m 個	0	1	1	配管類撤去 ダクト類撤去	1式		0	1	操作盤 電気配管配線	<u>台</u> 1式	0	1
逆止弁		個	0	 		タクト規脈五 はつり補修	1式	_		\vdash	电	1式		
フレキシブルシ	<u> ジョイント</u>	個	0								労務 費	1式	-	
点検桝		組	0		直接	接仮設 			_		運搬費	1式	_	
表示板		<u>1式</u> 1式		0		墜落制止用器具	1式		0		諸経費	1式		
<u>塗装</u> 架台類		1式	_		発生	L E材処理				ΙZ	L スカレーター設備			
形鋼振れ止める	支持	1式	-			発生材積込	m³. t	0			トラス	台	0	
スリーブ		1式	-			発生材運搬	m ³ t	0			駆動装置	台	0	
デッキプレート あと施エアンカ		<u>1式</u> 1式				発生材処分	m³. t	0		-	受電・制御盤 踏段レール	台台	0	
めてルエノンバ	J	1 11,			< F	L 量外>					踏段	台	ŏ	
消火設備-連結散水	(設備					k設備					踏段チェーン	台	0	
送水口		個	0			給水管	m	0			内側板	台	0	
散水ヘッド 消火管		個 m	0			弁類 量水器	個個	0			デッキガード スカートガード	台台	0	-
仕切弁		個	ŏ			桝類	組	ŏ			ハンドレール	台	ŏ	
選択弁		個	0			地中埋設標	個	Ö			手摺駆動装置	台	Ö	
表示板		1式	_	_		埋設表示用テープ	m	0	_		⟨ U	台	0	
塗装 架台類		<u>1式</u> 1式		0		土工事 水道本管引込工事	1式	_	0		床板及びくし板 照明器具	台台	0	-
形鋼振れ止めす	支持	1式	_				1 11				操作盤	台	ŏ	
スリーブ		1式	_			k設備					安全装置	台	0	
デッキプレート		1式				排水管	m en	0		_	電気配管配線	1式	- -	
あと施工アンカ	<u>", —</u>	1式	_			桝類 土工事	組 1式	0	0		消耗品雑材料 労務費	1式 1式		
消火設備-スプリン	クラー設備					下水道本管接続費	1式	_	Ŭ		運搬費	1式	-	
消火機器		1式	_								諸経費	1式	-	
材料費 労務費		<u>1式</u> 1式		-	ガフ	<u>₹設備−都市ガス設備</u> 都市ガス設備	1式		-	抽。				
運搬費		1式		<u> </u>		諸経費	1式		<u> </u>	3MX 2	5 1.章 1号機撤去費	1式	_	<u> </u>
試験調整費		1式	_			地中埋設標	個	0			諸経費	1式	_	
システム評価申	申請手数料	1式			\vdash	埋設表示用テープ	m	0		20.	- ++ hn TE			
諸経費		1式	_	-	┢	土工事	1式	-	0	発生	E材処理 発生材積込	m³. t	0	-
消火設備-不活性ガ	「ス消火設備				ガス	Ⅰ <設備−液化石油ガス設備					発生材運搬	m³. t	Ö	
消火機器		1式	1			液化石油ガス管	m	0			発生材処分	m³. t	Ō	
材料費		1式			\vdash	ガス栓・バルブ	個	0			±/⊏≒n			
労務費 運搬費		<u>1式</u> 1式			\vdash	地中埋設標 埋設表示用テープ	個 m	0		旦打	接仮設 墜落制止用器具	1式		0
試験調整費		1式	_			塗装	1式		0					
システム評価申	申請手数料	1式	_			土工事	1式		Ō		※共通費の積み上げについて	には数量の	明示されてい	るもののみ
諸経費		1式	_		海刀					₽	公開とする。			
消火設備-泡消火設	b 備			-	<i>i</i> #1	<u>└────────────────────────────────────</u>	基	0	-	ł				
消火機器	/14	1式				土工事	1式			1				
材料費		1式	_			山留工事	1式	_		Į				
労務費 運搬費		1式	_	1	1	コンクリート基礎 配管工事	1式	_	1	1				
試験調整費		1式		 		電気工事	1式		 	1				
諸経費		1式	_			搬入・据付費	1式	-		1				
+* 7 = 1. Ht +/- + 1	=n./±				L	試験調整費	1式			I				
ガス設備-都市ガス 都市ガス	志文1厘	1式			\vdash	諸経費	1式			ł				
諸経費		1式		<u> </u>	撤力	L 5工事			<u> </u>	1				
スリーブ		1式	_			配管類撤去	1式		0	1				
デッキプレート	ト開口切断	1式	_			L ±± hn T00				1				
ガス設備 液化石油	ガス記供			-	発生	<u>E材処理</u> ■発生材積込	3 ·	0	-	ł				
カム設備 液化石油 液化石油ガス管	アンマロ連	m	0	†	H	<u> </u>	m ³ . t	0	†	1				
ガス栓・バルフ		個	0			発生材処分	m³. t	Ŏ		1				
集合装置		組	0		H-	※井澤弗の柱 7. L / β/= ヘ・・-	こけ巻見で	明ニャルー・	Z + 007	ł				
感震センサー 感震遮断弁		組組	00	 	1	※共通費の積み上げについて 公開とする。	こは奴重の	対水されてい	っていのみ					
ガス漏れ警報者	E C	組	Ö		Т	1 - 1/1 - 7 · 0 · 0				1				
	,,	447			i .									

【入札時積算数量書等】

起工年度∶令和○年度工事名称∶○○工事

長崎県土木部営繕課

1. 入札時積算数量書等とは

当初入札時における積算数量が記載された予定書価格のもととなる工事費内訳書から単価及び金額等を削除するなどの加工・編集を施した入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細である。

2. 入札時積算数量書別紙明細とは

入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目のうち、必要に応じて 別途作成される当該細目の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面である。 また、入札時積算数量書において、数量を一式としている共通仮設費、現場管理費及び 一般管理費等について、必要に応じて別途作成される各費用の根拠となる名称、数量及び 単位を取りまとめて示す明細書を含む。

なお、入札時積算数量書別紙明細は、参考資料として添付する。

3. 入札時積算数量書等の数量について

数量については、「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」に基づき 算出している。

- 4. 入札時積算数量書等に対する質問について
 - (1) 入札時積算数量書等に対して質問がある場合は、入札説明書の「入札説明書に対する質問」に従い入札説明書に対する質問書(別紙①)を提出すること。 なお、数量そのものの差異等に係わる質問については、差異の根拠となる数量を算出 した過程を示す数量算出書等の根拠資料も併せて提出すること。
 - (2)(1)の質問に対する回答は、入札説明書の「入札説明書に対する質問」に従い回答する。
- 5. 刊行物掲載単価について

刊行物掲載単価を採用した場合に、備考欄に示す刊行物の略称は以下のとおり。 建築施工単価 →「施」、建築コスト情報 →「コ」、建設物価 →「物」、積算資料 →「資」

単価採用期: 令和〇年〇月〇日

入札時積算数量書等枚数 〇枚